

脱原発政策実現全国ネットワーク NEWS

NO. 133

2025. 10. 15

脱原発政策実現全国ネットワーク事務局

〒573-0028 大阪府枚方市川原町1-5 ストップ・ザ・もんじゅ気付

Email: stopthemonju@nifty.com

TEL&FAX 072-843-1904

郵便振替 00940-6-141492

9.20 寺尾紗穂ピアノライブ+トーク



左・心にしめ入る寺尾さんのピアノと歌声
右・下澤さんのトークと会場の様子。

9.24 原発・核燃の中止を 院内集会



左・超党派の議員さん達のスピーチ
右・エネ庁への団体署名の提出。

果たして、市民集会でピアノライブなど出来るのかと、大変心配し、暑い夏の
向中、かなりのエネルギーを使って、遠方の人にもまで声をかけた結果、当日は、
150名もの参加で、会場は満席となり、ホッと一安心しました。
寺尾さんの清らかな歌声とピアノ演奏、弱者によりそう、心にし
みこむようなトークに、参加者一同、静かに耳を傾け、深く考え
込んでいる様子でした。



これをきっかけに、少しでも、若い人や新しい人が、運動にも、取り
組んで下れば、私達の苦勞も報われるのですが…。

多くの方には、カンパで支えて頂き、お陰様で、財政も軽じて赤字を
まぬがれました。本当にありがとうございました。僅かですが、「未来の福島、
子ども基金」へ、カンパを送ることができました。

又、避難者、下澤陽子さんの訴えは、深く心にささりました。

放射能に対する親の甘い認識と後悔、多くの親や、大人全体への強い
警告として、改めて、しっかりと受け止めたいと思います。

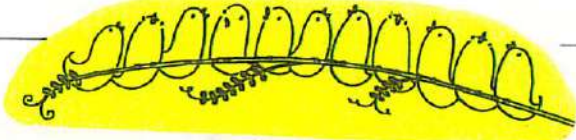
この貴重なトークを、DVDに記録し、資料付きで広めたいと思います。
各地の学習会に、ぜひ活用して下さいませ。

9.20 ライブ感想より



まず枚方でこのようなすばらしいLive&トーク
(そして避難者の声)をやって下さったことに感謝
です。

若い人、次の世代に思いを届けることが切に望まれ
る時代の岐路にふさわしい、心のこもった催しでし
た。



東京で原発事故の影響が出てくるなんて、お話を聞
くまで信じられなかったです。放射能は本当に目に見
えないもの。こわいです。自分が東京に住んでい
たら・・・とも思うし、関西の原発どうなるでしょ
う・・・とも。ピアノ弾語り、すてきな声で、体が
すーっとしました。いろんなジャンル、生き様の方
との関わりがあるのがびっくりです。その方々や場
所との接点で曲ができているとは。高いトーンの声
や響きからは、想像もつきませんでした。

寺尾さんのまなざしは、よりどころのない者、小
さな者、たよりない者、傷ついた者、隠れている
者、忘れられた者に向けられていることを感じま
す。希望を感じる歌で結びつける寺尾さんの歌のよ
うに、運動体の違いを越えて、人の優しい社会を
作っていききたいものです。

寺尾さんの歌は、やはり実際に見て触れたものを
詩にしているからこそその重みがあり、とてもしみま
した。大学生なのですが、社会に出ても思いやり
をもって生活しようと思いました。

自分たちの便利な生活の裏にある危険。その危険を
強いられて生活している人がいること。

かといって、今の便利な生活を手放すわけにはいか
ない。それでも、戦争の記録と同様、フクシマのこ
とも風化させてはいけないと思います。

寺田さんの美しい歌声とともに、いろいろと考えさ
せられる時間でした。

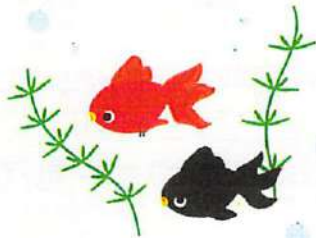


何事も自分事として考えることは難しいことです
が、自分の頭で考えたいと思いました。
寺尾さんの歌を通していろんな人に出逢えた気がし
ました。歌声に癒されました。「Dear につぼ
ん」毎回観て毎回感動しています。

寺尾沙穂さんが大好きで、和歌山から来ました。
サホさんのライブは何度か参加させてもらっていま
すが、今日はお話も多くとてもよかったです。心に
沁みました。下澤さんのお話もとても良かったで
す。

高知で永野三智さんとコラボされた時に初めて寺尾
さんの歌をお聴きしました。その寺尾さんの歌を、
自分の住んでいる枚方で聴くことができるというこ
とは感慨深いです。原発のこと、山谷のこと、反差
別のこと、寺尾さんのお話を聞いて大切なことは底
のところであつてつながっているのだなと思いました。

唯一の被爆国である日本が原発に頼り、結果こんな
ひどい原発事故を起こしてしまったことに憤りを感じ
続けています。脱原発を切に願います。



「原発労働者」と「南洋と私」の本は読んでいて、
弱い立場の人、見えにくくされている人の話を聞いて
書いておられすごい人だなと思っていました。
音楽を聴くのは初めてで、いろいろ酷な言葉や音が
あふれて疲れている心身を癒された感じです。
爆撃される心配や、飢える心配なく、世界の人と一
緒に美しいものに感動できればと思います。

寺尾沙穂さんの歌を聴きながら、チェルノブイリや
福島、その他ガザのことの想いを深くしました。
世の中がおかしくなっているのですが、何とか
乗り越えていきたいものです！！



「死んだ男の残したものは」には心が動きました。
間のトークもよかった。寺尾さんは独特な感じがあ
ると感じました。加川良の歌もよかった。

脱原発！！さよなら原発！

寺尾さんのコンサート大変良かった。美声。
松本浅間温泉（兵隊）の話。私も住んでいたことが
あります。懐かしかった。トークもよかった。

寺尾沙穂さんの弾き語り、心に沁み渡りました♪
とくに竹田の子守唄（伏見出身なので）徳之島の子
守唄。
また『あのころのパラオをさがして』の著書に出会
いました。戦時中、日本の統治下にあったサイバ
ン・パラオ庁病院の医者だった父と母を思い出しま
しながら読みたいと思います。ありがとうございました。

障害をもつ子が帰ってくるので途中で退席しないと
いけないので来ようかどうかとても迷いましたが来て
よかったです。寺尾沙穂さんのピアノ弾き語り素
晴らしかったです。下澤さんの話もありリアルで聞けて
良かったです。鴨下さんの息子さんが今や大きな活
動をされていることに勇気づけられました。

寺尾さんのライブ目的で来ました。でも社会的な
視点を持っておられる寺尾さんと、こちらの団体の
活動は共鳴している点も多かったと思います。
いろいろ無力感を感じる今日この頃でしたが、励
まされました。

寺尾さんの歌声が心にしみました。下澤さんのト
ークも報道されていない現実を知ることができ考
えさせられました。本当にありがとうございました

原発事故が静かに奪う宝、健康

下澤陽子さんのお話

環境汚染ということ

私は2014年、原発事故後、家族でここ神戸へと避難してきました。この汚染地図は市民の努力によって測定され作られましたが、メディアにほぼ乗ることがありません。被害を受けているはずの私たちは、この地図をみることが出来ません。本来人が住むことは許されなかったはずの土地に何の防御もなく、何の補償もなく、普通の生活をさせられているのです。とてつもない規模の公害事件です。

避難の経緯

事故が起こったとき、私には外遊びが大好きで元気いっぱい、5歳になった娘がいました。事故後3年をかけて、その元気な娘はキモチワルイ、力でない、痛い痛い、足が手が、身体中が痛い…訳のわからない症状に苦しまれるようになりました。どんどんひどくなり、ぐったり横たわる以外、何もできない…そんなころひとりのお医者さんに会いました。関東で被ばく影響について取り組んでいらしたとても貴重な三田茂先生でした。（東京に放射性物質が降り注いだから、何か影響があるかもしれないという視点で、当たり前の検査を行ったたった一人の医師。） 転地、場所を動かすことをすすめられ、西日本に移住。あれほどにぐったりとし、打つ手なしだった娘の体は、移住後メキメキとよみがえりました。私は世界中に叫びたい気持ちでした。

娘の苦しんできた“キモチワルイ”とは何だったのか？

「新ヒバクシャ」の「能力減退症」とは疲れやすく眠気が強く、気力がなくなるなど、広島、長崎の「原爆ぶらぶら病」に類似した症状で、事故後5年ごろから訴えが増えてきたそうです。事故後5年、移住して元気になってすべて終わったという気持ちでいたところに、兄弟そろって子供たちの血液の数値がどんどんわるくなって。娘の体調が2か月にいっぺんほど、再び“キモチワルイ”が出るようになり、何か逃げられない影響、初期被ばくの影響を感じ始めました。

私たちは実験台

ある新聞の三田茂医師の言葉から。

「新ヒバクシャは、核汚染された人類として、壮大な科学的実験の対象群になってしまいました。でも、私の知る限り、冷静で客観的な調査研究は全く行われていない。…」

私たちが受けている被害というものを、きちんと見て、検証してほしいと思うのです。そして、どうしたらいいの？というところを知恵を合わせて考えてほしいと思うのです。

静かに奪われる宝は、健康、命…チェルノブイリ法日本版

原発事故を国の責任とし、汚染に基づいて、人を守るためのきめ細やかな補償、施策。避難の権利、被ばくせずに生きる権利が書かれている人権の法律。私たちには避難の権利がありません。日本には事故後の放射能による被ばくから、人を守るための法律が何も存在しません。人権を取り戻しましょう。日本版のチェルノブイリ法を作る、この活動を応援してください。嬉しいです。

訴え

今、国際的権威が、日本の政権が話します。

「健康影響はありませんでした。事故が起きても大した事にはなりません。」

でも私には見えたんです。私はすごく過敏な子供を持ったことで私の子供に食い込む刃が。すべてのお母さんたちにこれが見えたなら、まずこの、原子力発電なんて言うのは、瞬時に止まるはずですよ。

利権にまみれた爺さん達に好きにされてたまるか！ウチの子たちを！

この福島事故の汚染状況を、健康被害をきちんと調べて、知らせなさい！人を守れ！逃がせ！という声をぜひ皆さん知って下さい。つながって守っていきましょう。

文責 関志保子



9.24 院内集会の報告とお礼

池島

6月10日の院内集会での問題提起に基づき、2つの大きな取り組みを開始しました。1つは、「再処理問題を検討する議員連盟の結成」で、もう1つは、「再処理・フォルト＝ウム利用の中止を求める団体署名」です。議員連盟の結成については、具体的な要請文が必要と、複数の議員さんに言われ、急遽作成し、9月10日に、青森の山田エンと二人で、自民党を含む10人の議員事務所を訪ね、野党4党の6人の議員さんと面談し、直接結成をお願いし、色々なご意見も伺うことが出来ました。



又、山崎誠議員が、事務局を引き受けると言って下され、9.24の当日は、表紙の写真の5人をはじめとして、多くの議員や、代理人がかけつけて下さいました。

主な発言としては、

- ・ 山崎 誠(立) 青森のごみをどうするのか など具体的に検討したい。全量再処理ではなく、直接処分の道を拓くことを考えたい。
- ・ 福島みずほ(社) 獲得目標を明確化し、勉強だけで終わらないようにはっきりと政策転換をめざそう。
- ・ 大河原雅子(立) 今だからこそ、息の根を止める大きな力になれるように、核燃の中止をめざし、心と力を合わせよう。
- ・ 阿部とも子(立) 一部でも直接処分にして、ちがう道を。共同代表には、与党、野党ともに。
- ・ 上村英明(れ) 核燃は、あまり知られていないむづかしさがある。市民との強力な協力が必要。
- ・ 逢坂誠二(立) 米も乗り、核燃サイクルは、コストでダメになった。日本では、コスト削減しても、答えないで、やみくもに進める。コスト出さないでなければ、話にならない。

今後の課題としては、与党の議員も含め、もっと多くの議員に働きかけねばなりません。各地の皆さん、公明など、地元の議員への働きかけをぜひ、ご連絡頂ければ、要請文と資料をお送りします。

もう一つの、市民側の取り組み「団体署名」の方は、わずか2ヶ月の間に、219団体の署名が集まり、この日の院内集会のオニ部、資源エネルギー部のヒアリングの最後に提出しました。ありがとうございました。

引き続きオニ次集約を3月31日としました。

ぜひ、世論作りとしても、ご協力下さいませ。



今後の取り組み 二つのお願い

その1. 原発・核燃からの撤退を、関西集会を成功させよう

今回お呼びしているゲストの加藤さんも、浅石さんも、長年の念願がようやく叶い、偶然にも、ビッグなお二人の対談も実現しました。

日本の危機をどう防ぐのか、又とない重要な機会です。

ぜひぜひご参加下さいませよう お願いいたします。

山崎さんの特別報告も、大変貴重です。あと一ヶ月余。

国会が どうなっているか、先が見えませんが、

加藤さんは、最後には一曲歌って下さるとのこと。

こちらからも、会場との合唱をお願いしている

ところでは、準備も順調に進んでいるが、

リハーサルに、午前五分も必要となり、予想を

はるかに越える予算がかかり、心配です。

既に、多くの方々に、賛同を頂いていますが、どうぞ、遠方の方や、個人の方の賛同で支えて下さいますよう、心からお願いいたします。

前売り券、もう少しあります。お早目にご連絡下さい。



その2. 再処理・プルトニウム利用政策の見直しを求める団体署名

この署名をめぐって、いくつかの疑問や、反対意見が出されました。

- ①. 英国にある日本のプルトニウム問題にはふれず、に、再処理反対の署名にすべきではないか という意見に対して、私は、逆に、プルトニウムの削減が核廃絶への大きな一歩であり、脱原発・脱核燃への一歩になると、考えています。英国が、長い苦闘の末に、ようやく辿りついた結論、「プルトニウムを利用せず、ごみとして処分する」という方針は、今まさに苦闘中の日本こそが学ぶべき、重要な方針で、政府に、他の方針をとらせないためにも、急ぐ必要がある と思います。
- ②. 英国に、有償で、処分して貰うことに、英国人は反対していないのか という意見に対して、すでに、10年以上前から、ドイツ、スウェーデン、スイス、オランダから、プルトニウムの所有権を英国に移し、自国の120トンと共に処分する方針で、英国人の反対意見は聞かない。
- ③. 英国人は怒っていないのか という意見に対して、もし怒っているとしたら、それは、自国で再処理できないからといって、英国で再処理し、アイリッシュ海をプルトニウム汚染で、死の海にし、多くのヒバク者を生んだ日本政府に、本気で、それに反対しなかった日本人に対して、猛れつに怒っていただろう。私達は、青森を、英国のウィンズケールにさせたいために、又、フランスのラアーグへの再処理依頼も止めさせるために、この署名を始めた と思います。総理大臣名は、決定後に記入し、表紙の4 コピー してお送り下さい。

英国にある日本のプルトニウム 21 トンを

「廃棄物ごみ」として英国に処分委託しよう

服部良一（元衆議院議員）

日本にたまりにたまったプルトニウム、今原発 6000 発分の 47T に及び国際社会から疑念の声が上がっている。昨今の朝鮮半島の和平の動きの中で、安全保障上の懸念からアメリカからも日本にプルトニウムの削減を求める動きが表面化した。その中で今注目を浴びているのが、英国からのプルトニウム有償引取である。そもそも日本の保有する約 45%・21.2T が現在英国に保管されている。

原子力委員会では過去 2 回議論、2012 年 12 月出席した英国大使館員から引取の具体的説明があり、2015 年 12 月鈴木達治郎原子力委員会元委員長代理からも説明があった。約 100T という大量のプルトニウムを保有しその保管費用や処理に困っている英国はその一部を「核のごみ」として廃棄することを決め、最終処分場の建設やごみとして廃棄する技術開発を進めている。プルトニウムを管理する原子力廃止措置機構（NDA）はプルトニウム保管庫を作り、海外から引き取るビジネスをスタートさせた、そのターゲットが日本なのである。すでにドイツからの引取の実績があり、約 175 億円の商売が成立した。英国の大使館が日本に説明しているのは、英国が「再処理」から「廃棄」へ政策転換した背景と新たなビジネスの動機があるのは明らかだ。

英国はすでに MOX 燃料加工工場を閉鎖している。英国に日本から渡るプルトニウムは当面長期間保管され、最終的にごみとして処分される。逆に言えば、ごみとして処分する条件で引き取ってもらう契約を結ぶことになる。（決して核兵器として使うわけではない。）

日本は原発再稼働で MOX 燃料を消費しプルトニウムを減らすことにやっきになっているが、余剰の解消にはならない。もんじゅ廃炉で核燃サイクルが破綻した今、わざわざ 10 倍近いコストの MOX 燃料を使う説得力は皆無だ。国はプルトニウムをごみとして処分する会計処理を早急に電力会社と協議し、同時に英国との「有償引取」の交渉に踏み出すべきだ。それが国際社会の懸念を解消する明快なメッセージだ。



● 米トランプ政権もついに MOX 路線断念の方向へ舵を切った！

▶ The Augusta Chronicle, "DOE budget seeks money to close MOX", Feb. 12, 2018 より「部分要訳」

米エネルギー省は 2019 年度予算要求で、MOX 燃料加工工場を閉鎖するための経費を求めた。同省は、兵器級プルトニウムの処分法としてダウブレンディングを優先的に選択する構え。国家核安全保障局の広報官リンゼイ・ガイスラーは「MOX 施設建設プロジェクトの終了を提案した。とにかく手に負えないからだ。我々には、既に（有効性が）実証済みのダウブレンディング法がある。これはより安価で、遙かに低リスクで、MOX 路線よりも何十年も早く実現できる」と述べた。

▶ Aiken Standard, "Trump's budget kills MOX in favor of downblending, encourages NNSA modernization", Feb. 12, 2018 より「部分要訳」

トランプ政権の 2019 年度予算要求は MOX 燃料加工工場プロジェクトを拒否。「この提案はエネルギー省が我々の使命を適切かつ効果的に達成するための能力・権限を与えるものだ。同時に納税者たちを重要視することでもある」と米エネルギー省長官リック・ペリーは語った。米エネルギー省・核安全保障局次官スティーヴン・エルハルトは、ダウブレンディングはより低コストかつ短時間に実現可能な選択肢として、これを支持すると述べた。トランプ政権の予算要求書「アメリカ予算」は、MOX 路線の断念により 100 億ドル（約 1 兆 700 億円）から 120 億ドル（約 1 兆 2840 億 9000 万円）の経費を節約・削減出来ると明言している。

※ 上記の 2 つの記事は、6 年前、2019 年発行の当会のパンフレット再登載。

第二部 ヒヤリング集会 報告

資源エネルギー庁への事前質問と回答、質疑の概要

永田文夫

1 六ヶ所再処理工場について

事前質問 1 核開発先進国の商業用再処理施設について米国では 1972 年にウエストバレー再処理施設が使用済燃料 640 トン処理後閉鎖され、英国は 2018 年 THOPE、2022 年 B205 施設が廃止され商業用再処理から撤退しています。英国では再処理し発生したプルトニウムをゴミ扱いとし深地下埋設処分するとの報道。仏国ではラ・アーク再処理工場が稼働しているが高速炉からは撤退しており、プルサーマルは MOX の再処理は臨界事故のリスクが高まるとし産業化は困難と指摘されている。このような各国の現状と、着工から 32 年経過しても動かない六ヶ所再処理工場の現状を見ると、原子力後進国である我が国が先進国である英米のように核燃サイクルから撤退する選択がこの国と国民を守るためベストな施策と思われますがどうですか。

質問 2 原子力規制委員会は六ヶ所再処理工場で実施しているアクティブ試験の報告とその評価を行う予定はないと答えている。アクティブ試験は以下の理由（省略）から失敗だったと思料されるが。このような工場を稼働させてよいのか。資源エネルギー庁としてアクティブ試験報告を求めその評価をする予定はないのか。また評価結果に基づく、稼働の可否判断をするのかどうかも含めて見解を示してください。

○ 資源エネルギー庁担当官 2 名からの回答と質疑

回答：核燃サイクルは高レベル廃棄物の減容化、有害物の低減や資源の有効利用のため推進する。アクティブ試験の評価は管轄ではないのでやらない。

質疑：アクティブ試験の評価については原子力規制庁がやらないと言っており、エネ庁に尋ねた。アクティブ試験は使用済燃料による最終的総合試験であり、車の免許では実地試験に相当する、新規制基準審査はペーパー試験のようなものではないか。実地試験の評価こそ重要である。2012 年 9 月に原子力安全保安院から原子力規制委員会へ引き継ぎ時アクティブ試験の取り扱いについて引き継ぎはどうだったのか調べてほしい。評価なしで済まされない。この件と回収ウラン、プルトニウムの回収率と根拠となる物質収支の情報公開してほしい。

回答：確認し山崎議員へ報告したい。

電気事業連合会への事前質問と回答、質疑の概要

事前質問 1 貴会の福島第一原発事故の責任について、どのように考え、事故後その責任を果たしてきたのですか。

質問 2 貴会の行動指針で「電力の安定供給を通じ、国民生活の向上と社会・経済の発展に寄与するという使命を担っている」とあり、2.安全確保、3.環境保全、4.地域貢献とあります。以上 2～4 について電気事業である原子力発電において原発事故から 14 年間これらは具体的にどのように取組まれてきたのでしょうか。

質問 3 原子力緊急事態宣言は現在も解除されていません。貴会の行動指針を踏まえ公衆の安全を最優先し、原発稼働に反対する意思を国へ伝えてはどうでしょうか。

○ 電気事業連合会（電事連）担当者 4 名回答と質疑

回答：福島原発事故については反省しており、その後安全性向上、機構などへの人材派遣、地域のみなさんの信頼関係の構築など実施してきた。エネルギー資源の少ない我が国原子力の役割は大きい、再稼働の課題解決に取り組み、カーボンニュートラル引き続き担っていきたい。

質疑：市民団体の場に初めて出席いただき感謝です。福島原発事故の反省をしているとのことですが、電事連行動指針を拝見しましたが福島原発事故について一言も触れられておらず。回答を素直に受け止められませんでした。被害者の人々への共感、同情、気持ちに寄り添っていないのではないかと感じました。指針には企業倫理とあるが利潤追求ばかりではなく社会の一員として社会全体に対する配慮などの役割を果たし信頼されるようになってほしい。そのためには勇気を出し核燃サイクルから撤退を発していただけないか。

感想：アクティブ試験（使用済燃料による総合試験）と報告書表紙にあり。この試験報告を評価せず合格とすることはこの超危険施設を無免許運転させることになり決して許されません。試験は失敗しており日本原燃は運転する資格がありません。最終報告書の提出と厳重審査を求める声を大きくしていきましょう。



電事連への要望

大間原発でフル MOX 燃料を燃やす必要があるか？

核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団 事務局長 山田清彦

建設計画の経過

1982 年 8 月 新型転換炉 ATR(60 万 6 千 kW)実証炉計画決定。

1984 年 12 月 大間町議会原発誘致決定。

1985 年 5 月 ATR 実証炉建設推進委員会が大間原発建設計画了承。

1990 年 7 月 大間原発用地取得開始。

1995 年 8 月 大間原発 ATR 実証炉建設計画を中止し、全炉心 MOX 燃料装荷可能な改良型沸騰水型軽水炉 ABWR(138 万 3 千 kW)建設を決定。

2003 年 2 月 電源開発は未買収地上に建設する予定の炉心を位置をずらして建設計画を変更。原子炉設置許可を改めて申請する方針を決めたことが分かった。原子炉設置許可の再申請は極めて異例。

「あさこはうす」50m 先に原発を建てる計画を、250m 先に移転した。

2008 年 5 月 27 日 着工

2011 年 3 月 11 日 東日本大震災発生

その後、東京電力福島第一原発で事故が起き、大間原発の建設作業に従事して約 1400 名が各メーカーに戻った。大間原発では、地元雇用の約 300 名がさび止め工事や土木工事に従事しているが、大間原発建設工事は止まったままである。

2025 年 9 月 22 日 現在、2030 年運転開始するとしているが、総合進捗率は 37.6%。

電源開発はこれまで原発の運転をしてこなかったもので、フル MOX 原発の運転にも、電力会社の協力が必要。最初にウラン燃料を装荷して運転開始するが、交換の段階で徐々に MOX 燃料を増やしていき、フル MOX 燃料まで増やしていくとしている。

その作業が必要な理由は、六ヶ所再処理工場の MOX 燃料の消費対策である。

しかしこの計画には大きな無理がある。使用済 MOX 燃料は長期貯蔵が必要だという点を考えて来なかった。通常の燃料を六ヶ所再処理工場で 15 年冷却したものを再処理するとしたら、15 年以上寝かせるプールが原発側に必要だ。大間の原発には、そんなに余裕があるだろうか？

原子炉内の使用済燃料貯蔵プール貯蔵能力

全炉心燃料の約 440% 相当分

燃料補助建屋内の使用済燃料貯蔵能力

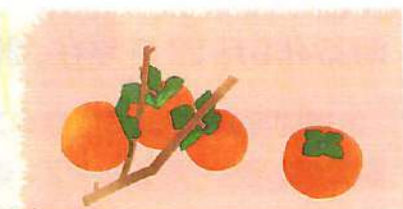
全炉心燃料の約 260% 相当分

しかも日本においては使用済 MOX 燃料を再処理する技術はありません。結局はフランスに委託をすることが考えられているが、フランスは使用済 MOX 燃料を再処理することには同意しているが、再処理して抽出したプルトニウムを日本に返還することは考えてないと言われている。

そうであれば、何のために再処理するのかが分からなくなる。早く再処理工場を止めるべきだ。

プルトニウム利用政策の見直しを求める緊急団体署名 署名団体一覧

平和をつくる大和市民の会 東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream 現代を問う会 日本聖公会正義
平和委員会・原発問題プロジェクト 夕雲舎(株) オルター(株) 名前のない新聞 たんぽぽとりで
関電株主代表訴訟原告団 脱原発へ！関電株主行動の会 緑の党グリーンズジャパン ハカルワカル広場
NPO 法人新宿代々木市民測定所 金八デモ実行委員会 脱原発の日実行委員会 さよなら原発なら県ネット
奈良脱原発ネットワーク さよなら原発品川アクション 全国一般福祉・介護・医療労働者組合 ふえみん大阪
反原発堂の連帯 ふるさとを守る高浜・おおいの会 原発設置反対小浜市民の会 ストップ・ザ・もんじゅ
地域に生きる住民の会 雫石町環境保全型農業研究会 オーガニック雫石 4月3日のひろば みどり・山梨
れいわ大阪チーム まわれ水車の会 放射能から子どもを守る母親の会 憲法9条の会・関西 市民のひろば
東区から玄海原発の廃炉を考える会 子ども脱ばく裁判の会 原発事故被害者団体連絡会 さよなら原発小田原
宗教者が核燃料サイクル事業廃止を求める裁判(宗教者核燃裁判) 原発さよなら四国ネットワーク
原発からの早期撤退を求める岩手県学識者の会 フクシマ原発労働者相談センター 岩手有機農業研究会
カジノ反対磯子区の会 原発井戸端会議・神奈川 れいわ新選組チーム川西 未来を生きるあなたへ委員会
9条連・近畿地方連絡会 綾部市高齢者事業団 小牧脱原発パレード 熟年者ユニオン 日本聖公会管区事務所
全港湾関西地方大阪支部 全港湾関西地方大阪支部サンコーサービス分会 全港湾関西地方大阪支部スミサワ分
会 全港湾関西地方大阪支部此花荷役分会 全港湾関西地方大阪支部大阪港埠頭ターミナル分会 全港湾大阪支
部梅南鋼材分会 経産省前テントひろば 全港湾関西地方大阪支部日鉄日新海運分会 全港湾大阪支部加藤運輸
分会 全港湾関西地方大阪支部大商分会 全港湾関西地方大阪支部太陽陸運分会 全港湾関西地方大阪支部大
和運輸分会 全港湾関西地方大阪支部大森分会 全港湾関西地方大阪支部朽木協鐵分会 全港湾関西地方大阪
支部大正埠頭分会 全港湾関西地方大阪支部関西海運分会 会津放射能情報センター 東部大阪共同購入会
弘前核に反対する会 みのおピースリボンの会 ふえみん婦人民主クラブ
新社会党大阪府本部 横浜市磯子区を投票率日本一にの会 女・女西宮
宗教法人カトリック・カルメル修道会 生活協同組合コープ自然派おおさか
憲法勉強会ベアテの会 フクシマ六カ所プロジェクト 未来の福島こども基金
さよなら原発東松山の会 伊方から原発をなくす会 自治労青森県本部
核の中間貯蔵施設はいらない！下北の会 社民フォーラムしもきた 原発核燃をなくす下北の会
横浜交通労働組合 横浜交通労働組合高速運輸支部 横浜交通労働組合高速技術支部 横浜交通労働組合高速
一号乗務支部 横浜交通労働組合高速4号乗務支部 横浜交通労働組合港北支部 横浜交通労働組合鶴見支部
横浜交通労働組合緑支部 横浜交通労働組合保土ヶ谷支部 横浜交通労働組合浅間町支部 横浜交通労働組合
港南支部 横浜交通労働組合磯子支部 横浜交通労働組合滝頭支部 横浜交通労働組合本牧支部 横浜交通労
働組合旭支部 横浜交通労働組合自動車工場支部 横浜交通労働組合本局支部 自治労神奈川県本部 自治労
横浜市従業員労働組合 自治労川崎市職員労働組合 自治労川崎市下水道労働組合 自治労横須賀市職員労働
組合 厚木市職員組合 自治労秦野市職員労働組合 自治労茅ヶ崎市職員労働組合 放射能汚染水放出に反対す
る北区の会 大間原発反対関東の会 横浜学校労働組合 平和推進労働組合会議上十三地方本部 平和推進労働
組合会議三八地方本部 平和推進労働組合会議津軽地方本部 平和労組会議東青地方本部 平和推進労働組合
会議 国鉄労働組合青森支部 全港湾東北地方八戸支部 全港湾八戸通運支部 全港湾八戸通運分会 全港湾
八通物流サービス分会 全港湾八戸通運工業分会 東北労働金庫労働組合青森県支部 林野労組青森県協議会
全労済労働組合青森分会 青森県高齢者問題懇談会 脱原発とうかい塾 日本キリスト教団大阪教区 核問題特
別委員会 上岩出診療所 反原発がこしまネット 脱原発大分ネットワーク 三浦半島築労働組合センター
NPO 法人九州・自然エネルギー推進ネットワーク 原水禁弘前市民会議 核燃サイクル阻止1万人訴訟原告団



岩手県教職員組合 岩手県教職員組合青年部 岩手県教職員組合女性部 岩手県教職員組合看護教員部 岩手県教職員組合事務職員部 岩手県教職員組合栄養教職員部 岩手県教職員組合専従職員部 岩手県教職員組合臨時採用教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部臨時採用教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部栄養教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部看護教員部 岩手県教職員組合花北遠野支部事務職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部青年部 岩手県教職員組合花北遠野支部女性部 岩手県教職員組合花北遠野支部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支会栄養教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支会看護教員部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支会事務職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支会青年部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支部女性部 岩手県教職員組合花北遠野支部稗貫支会 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会栄養教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会看護教員部 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会事務職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会青年部 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会女性部 岩手県教職員組合花北遠野支部和賀支会 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会栄養教職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会看護教員部 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会事務職員部 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会青年部 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会女性部 岩手県教職員組合花北遠野支部遠野支会 岩手県教職員組合下閉伊支部 岩手県教職員組合下閉伊支部宮古北支会 岩手県教職員組合下閉伊支部宮古南支会 岩手県教職員組合下閉伊支部宮古西支会 岩手県教職員組合下閉伊支部山田支会 岩手県教職員組合下閉伊支部下北支会 岩手県教職員組合下閉伊支部青年部 岩手県教職員組合下閉伊支部事務職員部 岩手県教職員組合下閉伊支部女性部 岩手県教職員組合下閉伊支部看護教職員部 岩手県教職員組合下閉伊支部栄養教職員部 岩手県教職員組合県北支部 岩手県教職員組合県北支部二戸支会 岩手県教職員組合県北支部一戸支会 岩手県教職員組合県北支部軽米支会 岩手県教職員組合県北支部九戸支会 岩手県教職員組合県北支部久慈支会 岩手県教職員組合県北支部洋野支会 岩手県教職員組合県北支部野田支会 岩手県教職員組合県北支部普代支会 岩手県教職員組合県北支部青年部 岩手県教職員組合県北支部女性部 岩手県教職員組合県北支部事務職員部 岩手県教職員組合県北支部看護教員部 岩手県教職員組合県北支部臨採部 岩手県教職員組合南リアス支部大船渡支会 岩手県教職員組合南リアス支部高田・住田支会 岩手県教職員組合南リアス支部釜石・大槌支会 岩手県教職員組合南リアス支部女性部 岩手県教職員組合南リアス支部青年部 岩手県教職員組合南リアス支部看護教員部 岩手県教職員組合南リアス支部事務職員部 岩手県教職員組合南リアス支部栄養教職員部 岩手県教職員組合南リアス支部支 岩手県教職員組合県南支部 岩手県教職員組合県南支部金ヶ崎支会 岩手県教職員組合県南支部奥州支会 岩手県教職員組合県南支部一関支会 岩手県教職員組合県南支部平泉支会 岩手県教職員組合県南支部看護教員部 岩手県教職員組合県南支部栄養教職員部 岩手県教職員組合県南支部女性部 岩手県教職員組合県南支部青年部 岩手県教職員組合県南支部事務職員部

以上の団体は9月24日に提出しました。



自治労綾瀬市職員労働組合 自治労藤沢市職員労働組合 東海第二原発運転差止訴訟訴訟団
 常総生活協同組合 なくそう原発核燃あおりネットワーク 社会民主党青森県連合 六ヶ所村の新しい風
 大間原発に反対する地主の会 核燃を考える住民の会 核燃から郷土を守る上十三地方住民連絡会議
 廃原発 watchers 能登・富山 9条連北陸 緑の大坂

引き続き、
 団体署名へのご協力
 お待ちしています！

※2次集約は、2026年3月31日です。
 個人のみなさんも、ぜひ、地元の各団体に
 お願いして下さい。ご連絡下さいは、資料付きの
 用紙を、必要枚数、お送りします。



INFORMATION



10/21(火) 18:30

中ノ島公園女性像前

国際反戦デー 19:00 まで

06-7777-4935

11/22(土) 12:30 ロビー

大阪 ドーンセンター ホール

「原発・核燃からの撤退を！」

072-843-1904

11/3(祝) 14:00

中ノ島公園女性像前

輝け憲法！平和といのちと人権を

06-6351-0793

11/23(日) 13:00

キャンパスプラザ 京都

「排外主義・軍事化と11月に闘うか」

090-3267-4278

★新作DVDとパンフの紹介

「原発事故が静かに奪う宝、健康」

9.20 下澤陽子さんのお話の記録。DVDと資料付き

送料共で800円

3.11 後の東京で、5才の娘をヒバクさせた。

若しお母さんの悲痛な叫び。「利権にまみれた爺さん達に

好きにされてたまるか。ウチの子たちを。」

ぜひ、各地で広めて下さい。



南海トラフ巨大地震の発生とその被害の大きさが懸念されています。政府の想定ではその発生確率は今後30年の間に80%、地震の規模はマグニチュード(M)9が想定されています。M9以上の地震といえ、観測史上地球で6回しか起きていません。平たくいってごく近い将来、地球規模の超巨大地震が日本列島がその付近で発生する確率が極めて高い、ということです。国を挙げて警戒を強めるのは当然のことでしょう。

しかしその想定震源域内に現に運転中の原発があることはなぜかあまり知られていません。それが四国電力の伊方原発3号機です。

今の世界標準から見ればやや古ぼけたこの原発は、南海トラフ巨大地震への備えを十分しているのでしょうか？もし十分でないとしたら何が起きるのでしょうか？それをお伝えするのが、この記事の目的です。

伊方原発広島裁判
事務局 編

A4、カラー 22ページ

送料共で300円

当会まで。

脱原全国ネット会計報告 (8/15~10/10)

収入	
繰越金	442,237円
年会費	34,000円
カンパ	40,500円
計	516,737円
支出	
印刷費	40,544円
家賃分担金(9月分)	30,000円
郵送費	27,322円
9.10.9.24 院内集会交通費補助	175,000円
資料代、雑費	11,920円
計	284,786円
繰越金	231,951円

脱原全国ネットに会費又はカンパを下された方

(8/15~10/10)

寺嶋和雄 緑の大阪 北村洋美 田平康子 持永輝子
奥村回 手賀公一 鈴木護 地域に生きる川西住民の会
富田寿一 河合成一 中島哲演 前川裕子 岸上京子
全日建運輸近畿地方本部 匿名1人(敬称略 順不同)

皆さまありがとうございました 会計 池尻京子

引き続き、秋の大集会と。

署名活動のため、ぜひご支援を
よろしくお願ひします。

